

# 記載例

## 自 認 書

受 傷 者	住 所	郡山市朝日 1 - 2 3 - 7
	氏 名	安全 一郎 男 ○○年 ○○月 ○○日生 女
事故発生年月日	令和 ○○年 ○○月 ○○日 ○○ 時 ○○ 分頃	
事故発生場所	さくら通りの郡山市役所本庁舎前信号	
事故の原因 および状況	車の運転中、上記の場所で信号待ちしていたところ、後ろから加害者の 車両に衝突された。	

上記の交通事故は真正にして事実と相違ありません。

また、無免許運転、酒気帯運転、最高速度違反も致しておりません。

(運転者)

住 所 郡山市朝日 1 - 2 3 - 7

(TEL) 0 2 4 - ○○○ - ○○○○

氏 名 安全 一郎 ㊟

※運転者の名前を記入する。請求者本人が運転  
していた場合は本人の氏名。請求者が同乗し  
ていた場合は運転者の氏名を記入。

上記記載のとおり真正であり事実と相違ありません。

この証明書が事実と相違しているときは既に支給を受けた見舞金の返還を請求されても異議ありません。

令和 ○○年 ○○月 ○○日

住 所 郡山市朝日 1 - 2 3 - 7

見舞金受領権者

氏 名 安全 一郎 ㊟

福島県市民交通災害共済組合管理者様

※見舞金支出命令書と同じ印鑑で押印。  
会員が未成年の場合は保護者の連記が必要。  
《例》安全 一郎…親の氏名  
安全 二郎…子の氏名

※交通事故証明書の事故当時者欄に会員の氏名が